



鷲見 宗重 議員

### 生活保護について

**問** 生活保護を必要としている方がいないか把握と高浜市にも捕捉率を上げる取り組みは。

**答** 適切な支給に努める必要があります。保護を受ける前に困窮状態から脱していただくために支援に取り組んでいきます。

**問** 全額、国に負担するよう求めていくべきと考えますが。

**答** 6月5日の全国市長会の決議の中に生活保護の財政負担は、全額、国が負担すべきであることとを強く要請していくことを決議され、国に提出しています。

### 高齢者福祉について

**問** 介護給付準備基金の全額取り崩しや上乘せ・横出し給付を福祉施策の施行などにより、保険料の引き下げをすべきと考えますか。

**答** 介護保険審議会の審議により、介護給付準備基金を全額取り崩す考えはありません。また、

支給限度額の上乗せ部分は、法によって事実上できません。多段階制により低所得者層の保険料率を引き下げましたので。

**問** 高浜市においても市独自の保険料減免と利用料の減免をすべきと考えるか。

**答** 多段階制により低所得者層の保険料率を引き下げたので、負担軽減を図っております。制度の枠組みの中で減免を行っております。

**問** 高浜市においても65歳以上の方にサンビレッジの風呂の無料利用券を24枚支給すべきと考えますが。

**答** 地域の実情に合わせてするサービスと想っています。風呂のサービスだけを考えていく考えはありません。

### 公共交通について

**問** もう1台増やし、市内を3台で運行して、利用しやすいいきき号にすべきと考えますが。

**答** 対前年度比で3000人ほど増えているので、当面、維持していきます。

**問** 運賃を無料にする必要があると考えますか。

**答** 受益者には原則一部の負担を頂くこととしていますので、無料化する考えはありません。

### 市民サービスの向上について



小野田由紀子 議員

**問** 電算関連運用の実態についてと自治体クラウドの導入について問う。

**答** 「あいち電子自治体推進協議会」の「自治体クラウド事業部会」に参加し、類似する市町村が共同でクラウド化に向けた検討を行っております。高浜市は、7団体で組織する「西三河グループ」と、10団体で構成する「既存環境NECグループ」の2グループに所属し、クラウド化に向けた検討を行っております。

本年は、「自治体クラウド」の課題への対応を検討し、加えて本市の「総合住民情報システム」が、平成28年度までをリリース期間とし、グループ内において「共通番号制度」によるシステムへの影響や、システム改修更新の時期といった事項についても協議・検討を進めてまいります。

### 保健福祉行政について

**問** 総合健診等の項目にピロリ菌検査を追加すること、胃がん健診「ピロリ菌胃がんリスク判定」の導入について問う。

**答** 平成25年4月から総合健診のオプションの検査としてピロリ菌検査を実施、自己負担は2940円、検査方法は血液検査で、判定結果により医師による診察、保険診療となります。がん検診は国が主導して制度設計を行うものと考え、市独自でピロリ菌胃がんリスク判定の導入は考えておりません。

### 予防接種事業について

**問** 風しんワクチン接種公費助成について。

**答** 愛知県においても、市町村が実施する風しんワクチンの予防接種助成について補助を行い、県民の予防接種を促すもの。助成内容は、対象者を「妊娠を予定」または「希望する女性」と「その夫」で助成額は市町村が助成した額の2分の1で県と市がそれぞれ2500円ずつを負担し、本人の負担は5000円程度で接種を受けることができる。接種ワクチンの種類は、MRワクチンでの接種も可能です。